

会計名		家庭教育地域推進事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	課等長名	原田 育雄	
10	5					1	作成者	加藤 良	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習活動の支援						
	目的	各種事業を地域において実施する中で、家庭の教育力向上を図る。	主たる内容	小学校区の家庭及び地域の教育力を高める活動の計画・推進を家庭教育推進協議会へ委託する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市民		事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		かりがね小学校区家庭教育推進協議会 実績2,393人		かりがね小学校区家庭教育推進協議会 実績2,584人		小高原小学校区家庭教育推進協議会 実績1,763人		小高原小学校区家庭教育推進協議会	
成果 (できたこと)		学校、家庭、地域が協力して家庭教育地域活動、親子等ふれあい活動を行い、家庭教育への意識の高揚が図られた。							
課題 (できなかったこと)		事業を委託する学校により活動内容が異なるため、参加者の増減のみで事業の達成度を評価することが困難である。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		家庭教育地域推進事業の実施		実施	実施	実施	継続実施	継続実施	
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		270	270	270	270	合計	270,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	270,000 円	
		一般財源	270	270	270	270			
	職員人件費 ②		0	362	502	1,648			
	総事業費(①+②)		270	632	772	1,918			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名		P T A 活動育成事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	課等長名	原田 育雄	
10	5					1	作成者	加藤 良	
P L A 事 業 概 要 計 画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習活動の支援						
	目的	P T A 会員の教養の向上や相互の親睦を図ることにより、P T A 活動の育成を図る。			主たる内容	○ P T A 連絡協議会育成補助 ○ 全国大会旅費補助 ○ 東海北陸大会旅費補助 ○ 会場借上料補助			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市民		事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B D O 実 績 実 施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		・ P T A 連絡協議会総会 ・ P T A 研究大会及び情報交換会 ・ 東海・北陸ブロック P T A 研究大会名古屋大会 ・ 日本 P T A 全国研究大会みやぎ ・ 県及び三河 P T A 連絡協議会各種事業		・ P T A 連絡協議会総会 ・ P T A 研究大会及び情報交換会 ・ 東海・北陸ブロック P T A 研究大会福井大会 ・ 日本 P T A 全国研究大会ちば大会 ・ 県及び三河 P T A 連絡協議会各種事業		・ P T A 連絡協議会総会 ・ P T A 研究大会及び情報交換会 ・ 東海・北陸ブロック P T A 研究大会愛知大会 ・ 県・三河 P T A 連絡協議会各種事業		・ P T A 連絡協議会総会 ・ P T A 研究大会及び情報交換会 ・ 東海・北陸ブロック P T A 研究大会富山大会 ・ 日本 P T A 全国研究大会京都大会 ・ 県・三河 P T A 連絡協議会各種事業	
成果 (できたこと)		総会、研究大会などの実施により P T A 活動の活性化を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		毎年行われる全国大会・東海北陸大会の開催地や活動発表の有無により参加人数が異なり、それに合わせて補助額が増減する。							
指標名称 (単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		P T A 総会など各種研修会の実施		実施	実施	実施	継続実施	継続実施	
成果指標									
他市との比較検証									
C 事 業 コ ス ト V		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		381	418	572	347	合計	571,850 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金	571,850 円	
		一般財源	381	418	572	347			
	職員人件費 ②		0	362	718	2,023			
	総事業費 (①+②)		381	780	1,290	2,370			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			生涯学習推進事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					課等長名	原田 育雄	
10	5	1					作成者	加藤 良	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習活動の支援						
	目的	刈谷市生涯学習推進計画に基づき各種事業を実施することで、市民の学習活動への取組みを支援する。				主たる内容	○生涯学習推進員（生涯学習リーダー）養成等の研修の開催 ○生涯学習情報誌作成 ○生涯学習啓発		
	位置づけ	関連計画	刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令							
		対象者	市民			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習推進会議 職員研修会 指導者研修会 生涯学習リーダー基礎知識講座 生涯学習リーダーステップアップ研修 よかよかガイド作成 生涯学習ビデオ製作 		<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習推進会議 職員研修会 クラブ・サークル等研修会 生涯学習リーダーステップアップ研修 よかよかガイド作成 生涯学習ビデオ製作 		<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習推進会議 職員研修会 指導者研修会 生涯学習リーダー基礎知識講座 生涯学習リーダーステップアップ研修 よかよかガイド作成 		<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習推進会議 職員研修会 クラブ・サークル等研修会 生涯学習リーダーステップアップ研修 よかよかガイド作成 	
成果 (できたこと)		生涯学習リーダー基礎知識講座を通じて新たなリーダーを養成し、活動の活性化を図ることができた。よかよかガイド作成により講座情報を広く市民に周知し、生涯学習活動への取組みを支援することができた。							
課題 (できなかったこと)		生涯学習リーダーの活動が継続して行われるよう引き続き支援をする必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
成果指標	生涯学習推進員（生涯学習リーダー）の人数（人）		27	32	22	32	44		
成果指標	クラブ・サークル等名簿登録団体数（団体）		347	-	233	-	400		
C 事業コスト	他市との比較検証								
	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		4,326	3,967	3,076	3,537	合計 3,075,928 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費 225,600 円		
		一般財源	4,326	3,967	3,076	3,537	需用費 2,819,078 円		
	職員人件費 ②		0	5,074	5,384	5,844	使用料及び賃借料 31,250 円		
	総事業費 (①+②)		4,326	9,041	8,460	9,381			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
		25年度以降の事業費見込		0					

会計名			公共施設予約案内システム事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		課等長名	原田 育雄
10	5	1		作成者	岡本 和幸

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化			
		基本施策	生涯学習			
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進			
	目的	公共施設を利用しようとする市民が施設の窓口まで出向くことなく、パソコン・利用者開放端末機・携帯電話にて施設の空き状況の確認や予約を可能とする予約案内システムを運用する。	主たる内容	○システム保守管理業務委託 ○システム機器リース		
	位置づけ	関連計画				
		根拠法令	刈谷市公共施設予約案内システムに関する規則			
		対象者	対象者を限定せず。	事業期間	平成13年度 ~	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他				

BDO 事業実績 実施	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
	・システム保守管理委託 ・システムリース ・総合文化センター施設マスター設定業務委託		・システム保守管理委託 ・システムリース		・システム保守管理委託 ・システムリース ・社会教育センター等マスター設定業務委託		・システム保守管理委託 ・システムリース		
	成果 (できたこと)	市民が公共施設を利用するに当たり、予約申込みの手続きが容易になるとともに、施設使用料の現金収納が減少し、事務の効率化及び紛失・盗難のリスクを回避することができた。							
	課題 (できなかったこと)	次期システムの導入に向けて、さらなる利便性の向上と施設の効率的な運用を図る。							
	指標名称(単位)			実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
	成果指標	システムによる施設予約申込件数(件)		65,468	70,728	76,265	80,000	88,200	
成果指標									
他市との比較検証									

C 事業コスト	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		26,811	15,496	13,201	9,128	合計	13,201,498 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	賃金	446,928 円
		一般財源	26,811	15,496	13,201	9,128	需用費	873,646 円
	職員人件費 ②		0	5,799	7,178	3,446	役務費	205,554 円
	総事業費(①+②)		26,811	21,295	20,379	12,574	委託料	4,927,230 円
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称		
23年度迄の累積事業費		0						
25年度以降の事業費見込		0						

会計名		公民館事務費事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	課等長名	原田 育雄	
10	5					1	作成者	加藤 良	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習活動の支援						
	目的	県・西三の実施する事業へ参加することにより、公民館事業の円滑な実施を図る。		主たる内容	中央公民館長表彰に要する経費のほか、県・西三の実施する公民館関係事業へ参加するための経費を支出する。				
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令							
	対象者	市民		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館長表彰7名 県公民館連合会理事会 県公民館主事部会代表者会 県公民館連合会総会 		<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館長表彰5名 県公民館連合会理事会 県公民館主事部会代表者会 県公民館連合会総会 		<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館長表彰8名 県公民館連合会理事会 県公民館主事部会代表者会 県公民館連合会総会 		<ul style="list-style-type: none"> 中央公民館長表彰 県公民館連合会理事会 県公民館主事部会代表者会 県公民館連合会総会 	
成果 (できたこと)		中央公民館長表彰の実施により、多年にわたる公民館活動への取組みを広く知らしめるとともに、他の者への活動の励みとなった。 県の主催する公民館関係事業へ参加することにより、各市町の活動状況などを把握することができた。							
課題 (できなかったこと)		毎年総合式典に合わせて行われる中央公民館表彰の対象者数により、記念品費などが増減する。 各種会議での報告は、会議へ参加しなくても書面で十分な場合がある。							
O 実施 V	指標名称(単位)			実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
	活動指標	中央公民館表彰実施及び各種会議参加		実施	実施	実施	継続実施	継続実施	
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		550	62	105	99	合計	105,492 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	16,000 円	
		一般財源	550	62	105	99	旅費	10,540 円	
	職員人件費 ②		0	725	718	899	需用費	56,952 円	
	総事業費 (①+②)		550	787	823	998	使用料及び賃借料 負担金、補助及び 交付金	3,000 円	
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名		市民館施設管理事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	課等長名	原田 育雄	
10	5					1	作成者	北川 尚典	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	指定管理者により、適切な施設の管理運営を行い、地区活動の活性化及び生涯学習の推進を図る。	主たる内容	○指定管理者による維持管理業務 ○市民館の修繕及び樹木管理					
	位置づけ	関連計画							
	根拠法令	刈谷市コミュニティ施設条例・刈谷市市民館施設維持管理要綱							
	対象者	市民		事業期間	昭和61年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		・施設修繕 ・樹木剪定委託(3館) ・指定管理料(22館)		・施設修繕 ・樹木剪定委託(3館) ・指定管理料(22館)		・施設修繕 ・樹木剪定委託(3館) ・指定管理料(22館)		・施設修繕 ・樹木剪定委託 ・指定管理料(22館)	
成果 (できたこと)		指定管理者である各市民館運営委員会からの不具合の報告や市民館の建築年次から来る経年劣化を踏まえ、施設に対する修繕及び樹木の剪定を行った。							
課題 (できなかったこと)		指定管理者である各市民館運営委員会により、適切に施設の管理運営を実施するとともに、指定管理者と連携を図り、施設の状況把握に努め、迅速に維持管理を行う必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標									
成果指標	利用者満足度(%)		—	—	77.3	81.8	86.4		
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費①		11,245	14,622	18,063	21,708	合計	18,062,779 円	
	財源	特定財源	83	28	24	31	需用費	2,274,980 円	
		一般財源	11,162	14,594	18,039	21,677	役務費	91,626 円	
	職員人件費②		0	2,537	2,871	2,023	委託料	15,696,173 円	
	総事業費(①+②)		11,245	17,159	20,934	23,731			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			公民館運営事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					課等長名	原田 育雄	
10	5	1					作成者	加藤 良	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	公民館活動の運営を行い、地区活動の活性化を図り、社会教育の活性化を目指す。				主たる内容	○公民館運営委託 ○備品購入補助 ○公民館連絡協議会補助		
	位置づけ	関連計画							
	根拠法令	地区公民館備品等整備事業補助金交付要綱							
	対象者	市民				事業期間	～		
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 公民館運営委託(22地区) 公民館備品購入補助(15地区) 公民館連絡協議会補助 集会所運営費補助(32箇所) 集会所借地料補助(10箇所) 集会所修繕費補助(2箇所) 		<ul style="list-style-type: none"> 公民館運営委託(22地区) 公民館備品購入補助(20地区) 公民館連絡協議会補助 集会所運営費補助(33箇所) 集会所借地料補助(11箇所) 集会所修繕費補助(3箇所) 		<ul style="list-style-type: none"> 公民館運営委託(22地区) 公民館備品購入補助(18地区) 公民館連絡協議会補助 公民館連絡協議会補助(集会所関係は「集会所運営費等補助事業」へ移行) 		<ul style="list-style-type: none"> 公民館運営委託(22地区) 公民館備品購入補助 公民館連絡協議会補助 	
成果(できたこと)		各地区公民館へ事業委託及び備品購入補助を行い、公民館活動の活性化を図った。							
課題(できなかったこと)		各地区の特性を生かした活動が行えるような支援を今後は検討していく必要がある。							
活動指標		指標名称(単位)				実績値		目標値	
成果指標					21年度	22年度	23年度	24年度	26年度
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳		
	事業費①		20,676	22,523	13,690	15,013	合計	13,689,812 円	
	財源	特定財源	2	7	0	0	委託料	10,217,000 円	
		一般財源	20,674	22,516	13,690	15,013	負担金、補助及び交付金	3,472,812 円	
	職員人件費②		0	6,886	4,666	6,593			
	総事業費(①+②)		20,676	29,409	18,356	21,606			
建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
	23年度迄の累積事業費		0						
	25年度以降の事業費見込		0						

会計名		市民館施設補修事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	課等長名	原田 育雄	
10	5					1	作成者	北川 尚典	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	市民館の施設・設備の老朽化に伴う補修等を行い、安全で快適な施設を維持する。	主たる内容	○下水道本管への接続工事 ○空調機の取替工事					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市民		事業期間	~				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		・今川市民館下水道接続 ・空調機取替		・野田市民館下水道接続 ・空調機取替		・小垣江市民館下水道接続 ・空調機取替		・井ヶ谷市民館下水道接続 ・空調機取替	
成果 (できたこと)		指定管理者である各市民館運営委員会からの施設設備の故障・不具合の報告を受けて修繕を行うとともに、下水道接続工事を行い、適切な施設の維持管理を行った。							
課題 (できなかったこと)		空調機については、各市民館の建設年次及び空調機設置年次からの経過年数を基に取替計画を策定し、各市民館運営委員会からの故障・不具合報告を踏まえ、計画的に実施する。今後、経年劣化で設備の不具合の増加も予想されることから、常に各市民館の状況を把握してゆく必要がある。							
O 実施 V	指標名称（単位）			実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
	成果指標	下水道接続率（％）		80	85	90	95	100	
成果指標	空調機更新率（％）		17	21	38	53	76		
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		11,707	12,833	14,902	14,200	合計	14,902,280 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,173,530 円	
		一般財源	11,707	12,833	14,902	14,200	工事請負費	13,728,750 円	
	職員人件費 ②		0	2,175	1,436	862			
	総事業費 (①+②)		11,707	15,008	16,338	15,062			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			市民館エレベータ設置事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	生涯学習課		
款	項	目					課等長名	原田 育雄		
10	5	1					作成者	北川 尚典		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進							
	目的	市内20箇所の市民館にエレベータを設置することで、高齢者や障害者にとって負担の大きい階段の昇降を軽減し、市民館の利便性を向上させ、地区活動の活性化に寄与する。			主たる内容	○設置工事（5館） 井ヶ谷・今岡・熊一里山・西部 ○実施設計（5館） 桜・野田・今川・東境小垣江				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市民			事業期間	平成20年度 ~ 平成25年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
・設置工事（5館） 西境・高津波・中部・築地・小山 ・実施設計（5館） 高須・一ツ木・元刈谷・東部・重原		・設置工事（5館） 高須・一ツ木・元刈谷・東部・重原 ・実施設計（5館） 井ヶ谷・今岡・熊一里山・西部		・設置工事（5館） 井ヶ谷・今岡・熊一里山・西部 ・実施設計（5館） 桜・野田・今川・東境小垣江		・設置工事（2館） 桜・小垣江				
成果 (できたこと)		平成23年度末までに、計15館の市民館にエレベータを設置し、市民館の利便性を高めた。								
課題 (できなかったこと)		対象市民館全てに早期にエレベータを設置できるよう予算を措置すること。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		エレベータ実施設計（館）			5	5	5	—	—	
活動指標		エレベータ設置工事（館）			5	5	5	2	3	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		85,874	120,360	130,196	74,000	合計	130,196,250 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	9,010,500 円		
		一般財源	85,874	120,360	130,196	74,000	工事請負費	121,185,750 円		
	職員人件費 ②		0	2,175	2,154	487				
	総事業費 (①+②)		85,874	122,535	132,350	74,487				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			集会所設置等補助事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	生涯学習課		
款	項	目					課等長名	原田 育雄		
10	5	1					作成者	北川 尚典		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進							
	目的	集会所の施設・設備の設置等に係る費用を補助し、地区住民の負担軽減を図ることにより、地区活動の拠点を確保する。	主たる内容	○新田屋敷集会所の修繕費補助 ○板倉会館の修繕費補助 ○蒲生池集会所の修繕費補助						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	集会所設置等補助金交付要綱							
		対象者	市民	事業期間	~					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> 中・向組集会所設置事業等補助 井ヶ谷町北集会所修繕事業補助 		<ul style="list-style-type: none"> 小山集会所修繕費補助 		<ul style="list-style-type: none"> 小山集会所修繕事業補助 沖野集会所建替工事費補助 小垣江下組集会所修繕費補助 落合集会所修繕費補助 		<ul style="list-style-type: none"> 新田屋敷集会所修繕費補助 板倉会館修繕費補助 蒲生池集会所修繕費補助 		
成果 (できたこと)		地区で設置した集会所の耐震改修等の費用を補助し、地区のコミュニティ活動の活性化を促進した。								
課題 (できなかったこと)		耐震改修工事が未了の集会所を安全に利用できる施設とするため、早期に耐震改修を実施することを推進する。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度			
活動指標	補助実績(館)		2	1	4	3	3			
成果指標	耐震化実施率(%)		9	9	36	45	100			
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳			
	事業費 ①		13,506	1,494	22,470	3,261	合計 22,470,304 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 22,470,304 円			
		一般財源	13,506	1,494	22,470	3,261				
	職員人件費 ②		0	725	718	1,536				
	総事業費(①+②)		13,506	2,219	23,188	4,797				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名		集会所運営費等補助事業				担当部	生涯学習部			
一般会計						担当課	生涯学習課			
款	項					目	課等長名	原田 育雄		
10	5					1	作成者	北川 尚典		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進							
	目的	集会所の運営費等を補助し、地区活動の活性化及び生涯学習活動の場の確保を図る。		主たる内容	○集会所運営費補助 ○集会所借地料補助					
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市民		事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		・集会所運営費補助(32か所) ・集会所借地料補助(10か所) ・集会所修繕費補助		・集会所運営費補助(33か所) ・集会所借地料補助(11か所) ・集会所修繕費補助		・集会所運営費補助(33か所) ・集会所借地料補助(11か所) ・集会所修繕費補助		・集会所運営費補助 ・集会所借地料補助		
成果(できたこと)		集会所の維持管理に要する運営費及び借地料を補助することにより、地区負担を軽減し、地区活動の拠点を確保に寄与した。								
課題(できなかったこと)		補助金の額、交付方法、交付時期について、他市と比較しながら、全庁的な補助金の見直しの時期に合わせて検討する。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度			
活動指標	運営費・借地料の補助		実施	実施	実施	継続実施	継続実施			
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	0	8,820	9,072	合計 8,819,936 円			
	財源	特定財源	0	0	5	5	負担金、補助及び交付金 8,819,936 円			
		一般財源	0	0	8,815	9,067				
	職員人件費 ②		0	0	1,795	1,948				
	総事業費(①+②)		0	0	10,615	11,020				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		土地建物貸付収入						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			市民館施設整備事業				担当部	生涯学習部	
款	項	目					担当課	生涯学習課	
10	5	1					課等長名	原田 育雄	
							作成者	北川 尚典	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系		分野	教育文化					
			基本施策	生涯学習					
			施策の内容	生涯学習施設の利用促進					
	目的		市民館を地区活動及び生涯活動の拠点として有効に活用できるよう適正な施設整備を行う。		主たる内容				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市民	事業期間	~					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		_____		_____		・地上デジタル化対応工事		_____	
成果 (できたこと)		地区活動の拠点となる市民館で情報収集ができるよう地上デジタル化対応工事を実施し、テレビの視聴を可能とした。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	3,053	0	合計	3,053,400 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	3,053,400 円	
		一般財源	0	0	3,053	0			
	職員人件費 ②		0	0	1,436	0			
	総事業費(①+②)		0	0	4,489	0			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名		青少年健全育成事業				担当部	生涯学習部			
一般会計						担当課	生涯学習課			
款	項					目	課等長名	原田 育雄		
10	5					5	作成者	村口 美保子		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	青少年育成							
		施策の内容	青少年を取り巻く環境の整備							
	目的	市内小中高、関係機関で組織する児童生徒愛護会活動を中心に、児童生徒の学校外の生活指導、安全確保などの取組を行い、青少年の健全育成を図る。	主たる内容	○児童生徒愛護会の開催 ○夏季・冬季休業中、テスト期間中、夜間等街頭補導の実施 ○地区別生活指導懇談会の開催 ○善行美德表彰の実施 ○危険箇所調査の実施 ○家庭の日・青少年作文コンクール、家族への手紙作文コンクールの実施						
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市民		事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		・児童生徒愛護会 定例会3回 ・中学校区生活指導懇談会 3箇所実施 ・善行美德表彰21件33人表彰 ・危険箇所調査 22件 ・家庭の日作文コンクール 実施青少年作文コンクール 応募328通 ・家族への手紙コンクール 応募678通 ・合同街頭補導実施91日		・児童生徒愛護会 定例会3回 ・地区別生活指導懇談会 3箇所実施 ・善行美德表彰20件81人表彰 ・危険箇所調査 17件 ・家庭の日作文コンクール 実施青少年作文コンクール 応募636通 ・家族への手紙コンクール 応募714通 ・合同街頭補導実施96日		・児童生徒愛護会 定例会4回 ・中学校区生活指導懇談会 3箇所実施 ・善行美德表彰21件26人表彰 ・危険箇所調査 30件 ・家庭の日作文コンクール63人表彰 ・青少年作文コンクール応募430通 ・家族への手紙コンクール 応募590通 ・合同街頭補導実施85日		・児童生徒愛護会定例会4回 ・中学校区生活指導懇談会 3箇所実施 ・善行美德表彰 ・危険箇所調査 ・家庭の日作文コンクール ・青少年作文コンクール ・家族への手紙コンクール ・合同街頭補導実施		
成果 (できたこと)		青少年を取り巻く環境が大きく変化する中、学校、家庭、地域が青少年問題について情報交換を行い、共通の認識を得ることができた。								
課題 (できなかったこと)		学区内危険箇所調査においては、各学校等が個々に要望をしていくのではなく地区内の総意及び共通理解が必要である。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度			
活動指標	合同街頭補導(日)		91	96	85	78	80			
活動指標	危険箇所調査(件)		22	17	30	30	30			
他市との比較検証										
C 事業コスト V	単位：千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳			
	事業費 ①		2,517	2,250	1,958	2,423	合計 1,957,745 円			
	財源	特定財源	16	8	18	17	報償費	341,508 円		
		一般財源	2,501	2,242	1,940	2,406	旅費	6,640 円		
	職員人件費 ②		0	1,450	2,154	2,173	需用費	735,147 円		
	総事業費(①+②)		2,517	3,700	4,112	4,596	委託料	794,500 円		
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		子育て支援交付金(国)						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			家庭教育啓発指導事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	生涯学習課		
款	項	目					課等長名	原田 育雄		
10	5	5					作成者	村口 美保子		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	青少年育成							
		施策の内容	家庭教育の推進							
	目的	市内22地区の青少年育成市民運動地域推進員が地域における青少年健全育成の推進と家庭教育の啓発事業を実施し、家庭と地域の教育機能の向上を図る。			主たる内容	○青少年育成推進員連絡協議会の開催 ○家庭教育啓発指導事業推進会（講演会）の開催 ○市民運動等強調月間における街頭啓発活動の実施 ○研修会の実施 ○夏季特別夜間街頭補導への参加 ○中学校区生活指導懇談会への参加				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	刈谷市青少年育成市民運動地域推進員設置要綱							
		対象者	市民（青少年）			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		・青少年育成推進員連絡協議会 4回 ・家庭教育啓発指導事業推進会（講演会） 1回 ・街頭啓発活動 3回 ・夜間街頭補導 3回 ・研修会 1回 ・施設見学 1回 ・中学校区生活指導懇談会 3回		・青少年育成推進員連絡協議会 4回 ・家庭教育啓発指導事業推進会（講演会） 1回 ・街頭啓発活動 3回 ・夜間街頭補導 3回 ・研修会 1回 ・施設見学 1回 ・中学校区生活指導懇談会 3回		・青少年育成推進員連絡協議会 3回 ・家庭教育啓発指導事業推進会（講演会） 1回 ・街頭啓発活動 3回 ・夜間街頭補導 3回 ・研修会 1回 ・施設見学 1回 ・中学校区生活指導懇談会 3回		・青少年育成推進員連絡協議会 3回 ・家庭教育啓発指導事業推進会（講演会） 1回 ・街頭啓発活動 3回 ・夜間街頭補導 3回 ・研修会 1回 ・施設見学 1回 ・中学校区生活指導懇談会 3回		
成果 (できたこと)		青少年育成推進員の活動を通して、青少年の健全育成や人間形成の基本となる家庭教育の重要性について啓発し、家族がふれあい、絆の強い明るい家庭づくりを促進した。								
課題 (できなかったこと)		青少年育成推進員の氏名、活動内容等を市民だよりで広報しているが、余り周知されていない。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		各会議等の開催（回）			10	10	9	9	9	
活動指標		街頭啓発活動（回）			6	6	6	6	6	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		555	438	346	448	合計		346,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	180,400 円		
		一般財源	555	438	346	448	需用費	132,600 円		
	職員人件費 ②		0	1,087	1,436	1,349	使用料及び賃借料	33,000 円		
	総事業費 (①+②)		555	1,525	1,782	1,797				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			ハツラツかりやっ子育成支援事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	生涯学習課
款	項	目		課等長名	原田 育雄
10	5	5		作成者	三浦 高雄

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化			
		基本施策	青少年育成			
		施策の内容	青少年を取り巻く環境の整備			
	目的	青少年が自然体験、地域活動、異世代交流などの社会活動に参加しやすい環境を整備することにより、地域社会を基盤とした青少年健全育成活動の支援を図る。	主たる内容	複数の非営利団体が連携して実施する青少年健全育成に大きな効果が得られる先駆的な事業に対して、1事業10万円を限度として補助金を交付する。		
	位置づけ	関連計画	刈谷市生涯学習推進計画			
		根拠法令				
		対象者	連携した複数の非営利団体等	事業期間	平成16年度 ~	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他				

21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
・応募6事業 ・採択6事業		・応募6事業 ・採択6事業		・応募4事業 ・採択4事業		・応募7事業 ・採択7事業	

成果 (できたこと)	補助金を交付することにより、地域社会を基盤とした多様な活動の機会を提供し、家庭や学校及び地域が一体となってハツラツとした子どもを育む環境作りを支援した。
課題 (できなかったこと)	補助枠は7事業あったが、4事業の応募（採択4事業）であり、3枠が残となった。より多くの市民に活用していただけるように広報する必要があった。

指標名称（単位）		実績値			目標値	
		21年度	22年度	23年度	24年度	26年度
活動指標	補助対象採択事業数（事業）	6	6	4	7	10
成果指標						

他市との比較検証	
----------	--

単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
事業費 ①		571	560	400	700	合計	400,000 円	
財源	特定財源	54	54	92	153	負担金、補助及び 交付金	400,000 円	
	一般財源	517	506	308	547			
職員人件費 ②		0	1,087	1,436	974			
総事業費 (①+②)		571	1,647	1,836	1,674			
建設事業	全体事業費	0		23年度特定財源名称				
	23年度迄の累積事業費	0		子育て支援交付金（国）				
	25年度以降の事業費見込	0						

会計名		放課後子どもプラン事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	課等長名	原田 育雄	
10	5					5	作成者	村口 美保子	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進						
	目的	学校、家庭、地域が連携して放課後の安全・安心な居場所を設け、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。		主たる内容	地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに遊びや学習、体験活動などの取り組みを行う放課後子どもプラン「放課後子ども教室」を開設する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画（後期計画）、刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令	放課後子どもプラン推進事業実施要綱						
		対象者	各小学校に在籍する児童		事業期間	平成20年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		【登録児童数】		【登録児童数】		【登録児童数】		【既設校及び定員数】	
小高原小学校		112人	小高原小学校	101人	小高原小学校	96人	・小高原小学校	80人	
富士松北小学校		64人	富士松北小学校	117人	富士松北小学校	105人	・富士松北小学校	80人	
合計		176人	小垣江小学校	48人	小垣江小学校	97人	・小垣江小学校	80人	
			合計	266人	朝日小学校	26人	・衣浦小学校	40人	
					衣浦小学校	22人	・朝日小学校	40人	
					合計	346人	【新設校及び定員数】	・日高小学校 40人	
成果 (できたこと)		体験活動や地域住民との交流を通して、子どもの社会性を育む機会を提供することができた。 学年、学級を超えた集団遊び等を通して、子ども同士での関わり方を学ぶことができた。 学校生活に不応がちな子どもにも、学校に来る楽しみやエネルギーを与えることができた。							
課題 (できなかったこと)		教室のスペースに限りがあるため、登録の制限が必要となっている。 登録児童の自由参加としているため、実際の参加児童数の把握が困難である。 放課後子ども教室の拡充に伴い、コーディネーター等多数の地域の人材が必要となる。 参加児童数は当日の教室開設時にならないとわからないため、スタッフの配置数について過不足が生じる。							
指標名称（単位）		実績値			目標値				
		21年度	22年度	23年度	24年度	26年度			
活動指標	開設校数（校）	2	3	5	6	8			
成果指標	登録児童数（人）	176	266	346	360	480			
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳			
	事業費 ①	5,313	7,614	12,107	14,064	合計	12,107,492 円		
	財源	特定財源	3,902	5,000	6,901	8,600	賃金	2,602,142 円	
		一般財源	1,411	2,614	5,206	5,464	報償費	7,535,340 円	
	職員人件費 ②	0	3,987	6,461	5,245	需用費	229,651 円		
	総事業費 (①+②)	5,313	11,601	18,568	19,309	役務費	210,991 円		
	建設事業	全体事業費	0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		放課後子ども教室推進事業費補助金（県）					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			キッズクラブ事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	生涯学習課		
款	項	目					課等長名	原田 育雄		
10	5	5					作成者	村口 美保子		
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	青少年育成							
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進							
	目的	普段のびのび遊ぶ機会や人とのつながりが少ない子どもたちが、学年の異なる子どもと遊んだり、地域の人々と交流する場を設けることにより人との付き合い方や自分の考えを相手に伝える力を育む。			主たる内容	小中学生を対象に市内3箇所の生涯学習センターでキッズクラブを開設し、子どもたちが安心して集うことができる居場所を提供する。 ○開催場所 ・たんぼぼ 南部生涯学習センター ・アイリス 中央生涯学習センター ・かきつばた 北部生涯学習センター ○開催日 6月から3月 月3回土曜日の午前または午後				
	位置づけ	関連計画	刈谷市生涯学習推進計画							
		根拠法令								
	対象者	市内在住の小・中学生			事業期間	平成17年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B D O A 実 施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		【参加者延べ人数】 ・たんぼぼ 551人 ・おやま 410人 ・かきつばた 489人 合計 1,450人		【参加者延べ人数】 ・たんぼぼ 327人 ・アイリス 412人 ・かきつばた 257人 合計 996人		【参加者延べ人数】 ・たんぼぼ 475人 ・アイリス 438人 ・かきつばた 167人 合計 1,080人		【参加予定延べ人数】 ・たんぼぼ 400人 ・アイリス 450人 ・かきつばた 250人 合計 1,100人		
成果 (できたこと)		創作活動、自然体験など、様々な活動を通して地域住民及び異世代交流を図ると共に、安全な週末の居場所を提供する事ができた。								
課題 (できなかったこと)		クッキング以外のプログラムは、申込不要で直接会場に向くため、参加児童に対するスタッフの過不足が生じる。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動 指標		ちらし配布数(枚)			1,745	962	5,919	6,048	6,200	
成果 指標		参加者数(人)			1,450	996	1,080	1,100	1,200	
他市との 比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費①		2,607	2,749	2,735	2,736	合計		2,735,376円	
	財 源	特定財源	1,057	1,512	1,176	1,345	委託料			2,735,376円
		一般財源	1,550	1,237	1,559	1,391				
	職員人件費②		0	725	1,436	1,274				
	総事業費(①+②)		2,607	3,474	4,171	4,010				
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		放課後子ども教室推進事業費補助金(県)						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			中高生の居場所づくり事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					課等長名	原田 育雄	
10	5	5					作成者	村口 美保子	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進						
	目的	中高生が人や社会と関わり、主体的に活動できるようになることを目的とする。放課後等に気軽に集まることができる居場所を提供し、中高生自ら企画運営にも携わることができる機会も提供することにより、若者が健やかに成長し、自己形成と他者とともに次代の社会を担うことができるようになることを目指す。	主たる内容	中高生の居場所 ○場 所 刈谷市総合文化センター内 1階談話コーナー ○開催日 毎週火・木曜日 16:00~21:00 ○委託先 特定非営利活動法人子育て・子育てNPOスコップ ○スタッフ 大人1人、大学生2人 ○業務内容 利用者の受付・見守り、相談活動、イベント企画運営					
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画（後期計画）、刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令	子ども・若者育成支援推進法						
		対象者	市内在住または在学の中・高生	事業期間	平成22年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
				利用者数 延べ1,224人		利用者数 延べ1,342人		利用者数 延べ1,400人	
成果 (できたこと)		学習活動や、大学生スタッフとの交流を深める中で、中高生が気軽に立寄ることができる居場所づくりができ、利用者数が増加した。各種イベントを企画・実施、大学生スタッフのピアカウンセラー（仲間として相談にのる人）養成講座を行い、相談に対応できる知識を習得した。活動内容、イベント等をホームページ、市民だよりに掲載、パンフレットを配布し周知した。							
課題 (できなかったこと)		本事業の活動として悩みの相談対応があるが、ピアカウンセラーとして活動する大学生スタッフの確保が課題である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		年間開催回数（回）		—	94	97	98	98	
成果指標									
他市との比較検証		近隣では、碧南市、豊田市、高浜市が類似の事業を実施している。							
C 事業コスト V		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	2,128	1,983	1,998	合計	1,983,481 円	
	財源	特定財源	0	211	456	432	委託料	1,983,481 円	
		一般財源	0	1,917	1,527	1,566			
	職員人件費 ②		0	725	1,077	974			
	総事業費 (①+②)		0	2,853	3,060	2,972			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0		子育て支援交付金（国）					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名		ヤングカレッジ事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	課等長名	原田 育雄	
10	5					5	作成者	村口 美保子	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進						
	目的	青少年に多様な学習・体験活動の機会を場を提供し、生涯学習の推進、ボランティア活動への参加促進を図る。		主たる内容	市内在住・在勤または在学の18～39歳の青少年を対象に、文化・芸術・福祉・スポーツなどの各種講座を開催する。 8回連続講座 年2回開催				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内在住・在勤の18～39歳の人		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		・ヤングカレッジⅠ 8回 受講者数35人 ・ヤングカレッジⅡ 8回 受講者数19人		・ヤングカレッジⅠ 8回 受講者数22人 ・ヤングカレッジⅡ 8回 受講者数26人		・ヤングカレッジⅠ 8回 受講者数14人 ・ヤングカレッジⅡ 8回 受講者数16人		【実施予定】 ・ヤングカレッジⅠ 8回 ・ヤングカレッジⅡ 8回	
成果 (できたこと)		青少年に多様な学習・体験活動の機会・場を提供することができた。							
課題 (できなかったこと)		リーフレット配布事業所を増やしたにも関わらず、参加人数が減少傾向にある。 参加者が女性に偏るケースが多いため、男女を問わず参加し易い講座内容を考慮する必要がある。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動 指標		募集案内配布事業所数 (ヶ所)			37	35	41	41	45
成果 指標		受講者数 (人)			54	48	30	35	45
他市との 比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		181	222	230	321	合計	229,950 円	
	財 源	特定財源	0	38	24	32	報償費	153,000 円	
		一般財源	181	184	206	289	使用料及び賃借料	76,950 円	
	職員人件費 ②		0	2,175	2,871	2,472			
	総事業費(①+②)		181	2,397	3,101	2,793			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0		講座受講料					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			ヤングゼミナール事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					課等長名	原田 育雄	
10	5	5					作成者	村口 美保子	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	青少年育成						
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進						
	目的	青少年の学習機会の充実を図るとともに、自主活動グループの育成及び指導者の養成を推進する。	主たる内容	市内在住・在勤または在学の18歳から39歳の青年を対象に文化・芸術・スポーツなどの専門講座を開催する。 8回連続講座 年2回開催					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内在住・在勤の18～39歳の人	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		・アロマ生活&ハーブ生活講座 8回 受講人数27人 ・コミュニケーション術講座 8回 受講人数18人		・ウォーキング講座 6回 受講人数11人 ・コミュニケーション術講座 8回 受講人数20人		・ウォーキング講座 全6回受講者11人 ・陶芸 全8回受講者13人		・デジカメ講座 全8回開催 ・陶芸 全8回開催	
成果 (できたこと)		専門的な講座を実施することにより、青少年の学習機会の充実を図るとともに、生涯学習活動の推進に寄与することができた。							
課題 (できなかったこと)		自主活動グループ及び指導者の養成を推進するには、積極的な情報発信、働きかけを検討する必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		募集案内配布事業所数(ヶ所)		37	35	41	41	45	
成果指標		受講者数(人)		45	31	24	30	32	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳	
	事業費①		184	159	260	311	合計	260,243 円	
	財源	特定財源	34	23	17	32	報償費	150,000 円	
		一般財源	150	136	243	279	需用費	20,243 円	
	職員人件費②		0	2,175	2,871	2,847	使用料及び賃借料	90,000 円	
	総事業費(①+②)		184	2,334	3,131	3,158			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0		講座受講料					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			成人式開催事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	生涯学習課		
款	項	目					課等長名	原田 育雄		
10	5	5					作成者	村口 美保子		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	青少年育成							
		施策の内容	青少年の自立支援と社会参加の促進							
	目的	刈谷市成人式実行委員会との共催で成人式を開催し、次代を担う新成人の門出を祝福するとともに、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする意欲の向上を図る。			主たる内容	新成人の中から実行委員会を組織し、式の企画、運営を行い、心に残る成人式を開催する。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	刈谷市成人式実行委員会組織設置基準							
		対象者	該当年度の4月2日～3月31日及び翌年度		事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		開催日	平成22年1月10日	開催日	平成23年1月9日	開催日	平成24年1月8日	開催日	平成25年1月13日	
会場		刈谷市体育館	会場	刈谷市総合文化センター	会場	刈谷市総合文化センター	会場	刈谷市総合文化センター		
対象者数		1,727名	対象者数	1,792名	対象者数	1,635名	対象者数	約1,500名		
参加者数		1,076名	参加者数	1,200名	参加者数	1,095名	参加者数			
成果 (できたこと)		成人式を行うことにより、新成人たちが恩師や旧友らと話し合う機会となり、大人として今後どのように生きていくかを語るきっかけとなった。								
課題 (できなかったこと)		送迎時の駐停車場所、道路の混雑等課題が残った。								
指標名称(単位)					実績値			目標値		
					21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標		成人式への参加を促す企画運営委員会の開催(回)				15	13	14	15	15
成果指標	成人式参加率(%)				62.3	67	67	69	70	
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳			
	事業費①		4,264	3,696	3,790	4,086	合計 3,790,482 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料 3,117,232 円			
		一般財源	4,264	3,696	3,790	4,086	使用料及び賃借料 673,250 円			
	職員人件費②		0	5,074	6,102	5,769				
	総事業費(①+②)		4,264	8,770	9,892	9,855				
	建設事業	全体事業費			0	23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費			0							
25年度以降の事業費見込			0							

会計名			施設管理事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	生涯学習課		
款	項	目					課等長名	原田 育雄		
10	5	10					作成者	岡本 和幸		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系		分野							
			基本施策							
			施策の内容							
	目的		市民に憩いの場を提供し、福祉の増進を図る。	主たる内容	○受付等業務委託 ○施設・設備修繕					
	位置づけ		関連計画							
			根拠法令	刈谷市十朋亭条例・刈谷市十朋亭条例施行規則						
			対象者	対象者を限定せず	事業期間	昭和47年度 ~				
			実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V			21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度計画			
				<ul style="list-style-type: none"> 受付等業務委託 冷暖房設備保守業務委託 消防用設備保守管理委託 1階トイレ雑排水管修繕 	<ul style="list-style-type: none"> 受付等業務委託 冷暖房設備保守業務委託 消防用設備保守管理委託 	<ul style="list-style-type: none"> 受付等業務委託 冷暖房設備保守業務委託 消防用設備保守管理委託 	<ul style="list-style-type: none"> 受付等業務委託 冷暖房設備保守業務委託 消防用設備保守管理委託 			
成果 (できたこと)		年代を問わず、四季を通じて会合、レクリエーション、休憩等で多くの方の利用に供し、住民の福祉の増進を図った。								
課題 (できなかったこと)		亀城公園再整備計画の中で、一体的に施設のあり方を検討する必要がある。								
		指標名称 (単位)			実績値		目標値			
					21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
成果 指標		十朋亭利用率 (%)		21.7	29.5	26.0	28	30		
成果 指標										
他市との 比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		4,483	4,615	4,755	5,063	合計 4,755,195 円			
	財 源	特定財源	744	969	1,019	892	需用費 705,660 円			
		一般財源	3,739	3,646	3,736	4,171	役務費 52,658 円			
	職員人件費 ②		0	725	359	1,199	委託料 3,987,690 円			
	総事業費 (①+②)		4,483	5,340	5,114	6,262	使用料及び賃借料 9,187 円			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		十朋亭使用料						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名		施設管理事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	課等長名	原田 育雄	
10	5					11	作成者	北川 尚典	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野							
		基本施策							
		施策の内容							
	目的	指定管理者を通してより良い施設運営を行い、市民の福祉の増進を図る。	主たる内容	○市民休暇村の維持管理 ○指定管理者による管理運営業務					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市民休暇村条例・刈谷市民休暇村条例施行規則						
		対象者	市民	事業期間	平成10年度 ~				
		実施方法	■直営 ■委託 ■指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 計画 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		・指定管理者による管理運営 ・管理用備品購入		・指定管理者による管理運営 ・管理用備品購入		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営	
成果 (できたこと)		指定管理者を通じて、市民休暇村の適切かつ効率的に管理運営を行い、市民の福祉の増進を図った。							
課題 (できなかったこと)		平成18年度から前年度まで80%を超える高い客室稼働率を維持しているが、近年は減少傾向にあるため、新規イベントの実施などを検討する必要がある。							
指標名称 (単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
成果 指標		年間客室稼働率 (%)		86.5	82.6	82.1	80%台維持	80%台維持	
活動 指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト V		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		101,335	98,328	97,260	97,360	合計	97,259,887 円	
	財 源	特定財源	2	2	2	11	需用費	735,000 円	
		一般財源	101,333	98,326	97,258	97,349	役務費	51,190 円	
	職員人件費 ②		0	2,175	2,154	2,323	委託料	90,000,000 円	
	総事業費 (①+②)		101,335	100,503	99,414	99,683	使用料及び賃借料	3,490,907 円	
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							
						負担金、補助及び 交付金	2,982,790 円		

会計名		施設補修事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	課等長名	原田 育雄	
10	5					11	作成者	北川 尚典	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野							
		基本施策							
		施策の内容							
	目的	市民休暇村の施設補修を行い、利用者にとって、安全で快適な施設の維持を図る。			主たる内容				
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市民		事業期間	~				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> ラウンジ遮音壁設置等工事 ふれ愛パーク調整池法面補修工事 		<ul style="list-style-type: none"> 客室カーテン16室分 喫煙所設置工事 浴場タッチスイッチ設置等工事 		<ul style="list-style-type: none"> 中浴場露天風呂漏水補修 大・中浴場排煙窓補修 大・中浴場排煙窓オペレーター取替 家族風呂入口グレーチング設置 脱衣所籐タイル張替 厨房天井SUS板貼り 客室内部改修 		_____			
成果 (できたこと)		開館から13年が経過し、天井・壁のクロスなどをはじめ、著しく劣化が見受けられた客室をリニューアルし、宿泊者に安全で快適な環境を整備した。							
課題 (できなかったこと)		施設の経年劣化により、補修必要箇所は増えていく見込みである。宿泊者へのサービスを損なうことのないよう、計画的に補修を行う必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		4,127	3,150	18,543	0	合計	18,543,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,029,000 円	
		一般財源	4,127	3,150	18,543	0	工事請負費	17,514,000 円	
	職員人件費 ②		0	1,450	718	0			
	総事業費 (①+②)		4,127	4,600	19,261	0			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			備品整備事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					課等長名	原田 育雄	
10	5	11					作成者	北川 尚典	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野							
		基本施策							
		施策の内容							
	目的	刈谷市民休暇村の宿泊者が施設内で快適に過ごすことができるように、施設備品の更新を行う。			主たる内容				
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	市民	事業期間	~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		_____		_____		・客室アームチェア購入		_____	
成果 (できたこと)		老朽化した客室のアームチェアを更新し、快適に過ごしていただく環境を整備した。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動 指標									
成果 指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	756	0	合計	756,210 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	備品購入費	756,210 円	
		一般財源	0	0	756	0			
	職員人件費 ②		0	0	359	0			
	総事業費 (①+②)		0	0	1,115	0			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			北部生涯学習センター施設管理事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	生涯学習課		
款	項	目					課等長名	原田 育雄		
10	5	12					作成者	岡本 和幸		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進							
	目的	指定管理者により施設の適切な管理運営を行い、生涯学習の推進を図る。	主たる内容	○北部生涯学習センターの管理運営業務						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令		刈谷市生涯学習センター条例・刈谷市生涯学習センター条例施行規則						
		対象者	対象者を限定せず	事業期間	平成20年度 ~					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営		
成果 (できたこと)		市民の生涯学習の拠点として、指定管理者を通じて適切に施設の管理運営を実施し、生涯学習を推進した。								
課題 (できなかったこと)		利用者の意見を反映し、一層の利用率の向上を図り、より良い施設運営を継続する。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度			
成果 指標	北部生涯学習センター利用率(%)		26.9	27.2	27.1	28	30			
成果 指標										
他市との 比較検証										
C 事業 コスト	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳			
	事業費 ①		88,594	101,826	103,053	109,511	合計	103,052,996 円		
	財 源	特定財源	10,621	11,990	11,569	11,738	役員費	41,681 円		
		一般財源	77,973	89,836	91,484	97,773	委託料	102,932,345 円		
	職員人件費 ②		0	1,450	1,795	2,323	使用料及び賃借料	78,970 円		
	総事業費(①+②)		88,594	103,276	104,848	111,834				
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		北部生涯学習センター使用料 行政財産目的外使用料						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			北部生涯学習センター施設補修事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					課等長名	原田 育雄	
10	5	12					作成者	岡本 和幸	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	施設・設備の補修を行い、貸館としての機能維持を図る。	主たる内容	○浄化槽機器取替修繕 ○メインホール棟北側階段沈下補修工事 ○体育室他屋上防水改修工事					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 浄化槽自動荒目スクリーン取替工事 浄化槽汚泥濃縮層エア配管等取替工事 浄化槽ばっ気ブロア等修工事 センターロビー等防水改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> 舞台照明設備調光装置更新 中央監視装置更新 ピアノ庫空調機設置 非常用自家発電機鉛蓄電池取替修繕 エントランスホール防水改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> 浄化槽機器取替修繕 研修室床張替え工事 受電設備改修工事 舞台幕地開閉装置改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> 浄化槽機器取替修繕 メインホール棟北側階段沈下補修工事 体育室他屋上防水改修工事 	
成果 (できたこと)		各種設備機器の補修工事を行い、貸館として良好な機能を維持した。							
課題 (できなかったこと)		平成2年に設置された県の施設の譲渡を受け、生涯学習センターとして利用している施設であるため、施設・設備が経年劣化により不具合が生じている。適切な時期に予防保全を実施し、長寿命化を図る必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		4,660	28,027	10,539	11,050	合計	10,538,850 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	441,000 円	
		一般財源	4,660	28,027	10,539	11,050	工事請負費	10,097,850 円	
	職員人件費 ②		0	1,450	725	787			
	総事業費(①+②)		4,660	29,477	11,264	11,837			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			備品整備事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					課等長名	原田 育雄	
10	5	12					作成者	岡本 和幸	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	北部生涯学習センターの管理運営業務に必要な備品を整備することにより、利用者サービスの向上を図る。				主たる内容			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	対象者を限定せず			事業期間	~			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
_____		・ピアノ庫用除湿機購入		・ピンマイク購入		_____			
成果 (できたこと)		不具合が生じていたピンマイクを更新した。							
課題 (できなかったこと)		各種備品が経年劣化により不具合が生じ始めているため、計画的な更新が課題となる。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動 指標									
成果 指標									
他市との 比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	67	242	0	合計	241,500 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	備品購入費	241,500 円	
		一般財源	0	67	242	0			
	職員人件費 ②		0	362	359	0			
	総事業費 (①+②)		0	429	601	0			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設管理事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					課等長名	原田 育雄	
10	5	13					作成者	北川 尚典	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	○総合文化センターの維持管理 ○指定管理者による管理運営業務		
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	総合文化センターの管理運営を行い、生涯学習の機会及び文化・芸術活動の発表の場を提供する。			主たる内容	○総合文化センターの維持管理 ○指定管理者による管理運営業務			
	関連計画								
	根拠法令	刈谷市総合文化センター条例・刈谷市総合文化センター駐車場条例・刈谷市生涯学習センター条例							
	対象者	対象者を限定せず		事業期間			平成21年度～		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	位置づけ								
	21年度実績	22年度実績		23年度実績			24年度計画		
・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営 ・ピアノ修繕 ・ピアノ運搬台車購入 ・簡易特殊公衆電話購入		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営			
成果 (できたこと)	生涯学習及び文化・芸術の拠点として、指定管理者を通して適切に管理・運営を行い、生涯学習の推進及び文化・芸術の振興に寄与した。								
課題 (できなかったこと)	施設を広く周知し、利用促進を図るとともに、利用者の意見を反映し、指定管理者を通してより良い施設運営を図っていく。								
O 実績	指標名称(単位)			実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
	成果指標	中央生涯学習センター利用率(控室除く)(%)		-	35.7	42.4	45	50	
	活動指標								
V C 事業 コスト	他市との比較検証								
	単位:千円	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳			
	事業費①	110,932	466,584	470,330	478,929	合計	470,330,490円		
	財源	特定財源	4,137	77,257	91,139	82,680	需用費	64,289,612円	
		一般財源	106,795	389,327	379,191	396,249	役務費	670,600円	
	職員人件費②	0	2,175	0	0	委託料	402,922,000円		
	総事業費(①+②)	110,932	468,759	470,330	478,929	使用料及び賃借料	1,705,928円		
	建設事業	全体事業費	0		23年度特定財源名称				
		23年度迄の累積事業費	0		中央生涯学習センター使用料 ホール使用料				
		25年度以降の事業費見込	0		総合文化センター駐車場使用料 他				
					備品購入費	742,350円			

会計名		施設整備事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	生涯学習課		
款	項					目	課等長名	原田 育雄	
10	5					13	作成者	北川 尚典	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	文化・芸術						
		施策の内容	活動の支援体制の充実						
	目的	生涯学習及び文化・芸術の拠点として、利用者にとって利便性の高い施設とするための整備を行い、生涯学習の推進及び文化・芸術の振興を図る。			主たる内容				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者				事業期間	~			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		_____		_____		・車寄せ屋根整備		_____	
成果 (できたこと)		センター東側の車寄せから建物の出入口までの動線に屋根を整備し、雨天でもアクセスを容易にすることができた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	33,728	0	合計	33,728,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	23,000 円	
		一般財源	0	0	33,728	0	委託料	6,405,000 円	
	職員人件費 ②		0	0	718	0	工事請負費	27,300,000 円	
	総事業費(①+②)		0	0	34,446	0			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			市民講座開設等事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	生涯学習課	
款	項	目					課等長名	原田 育雄	
10	5	13					作成者	加藤 良	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習機会の充実						
	目的	中央生涯学習センターにおいて大学連携講座をはじめとする各種市民向け講座及びイベントを行い、市民の学習意欲の向上や学習活動への参加促進を図る。			主たる内容	中央生涯学習センターにおける市民向け講座を実施するほか、年に1回、親子や一般を対象とした無料の講座・講演会を開催する日を設定し、市民が気軽に学習活動に触れられる場を設ける。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令							
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		・北部生涯学習センター 28講座 受講者数341人		・愛知教育大学 5講座 延受講者数481人 ・名城大学 6講座 延受講者数531人 (平成22年度は「施設管理事業」「市民講座開設事業」にて実施)		・愛知教育大学 8講座 延受講者数172人 ・名城大学 2講座 延受講者数102人 ・刈谷まなびの広場(生涯学習イベント) 9講座1講演 339人		・愛知教育大学 4講座を予定 ・名城大学 2講座を予定 ・刈谷まなびの広場を実施予定	
成果 (できたこと)		大学連携講座においては、大学教授等による専門的な講座を実施することにより、市民の学習意欲の向上及び学習活動の活性化を図ることができた。 また、まなびの広場については子どもから大人までの幅広い世代を対象に行い、学習活動へ取り組むきっかけを提供することができた。							
課題 (できなかったこと)		大学連携講座においては、実施する講座が単発講座になると目標値の達成が困難となる。講座の実施については大学の協力を得る必要があるため、大学との連絡調整を通じて引き続き一定の講座数を確保する必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
成果指標		大学連携講座の延受講者数(人)		-	1,012	274	440	1,500	
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位:千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳	
	事業費①		0	0	11,266	12,844	合計	11,265,606 円	
	財源	特定財源	0	0	37	432	需用費	19,056 円	
		一般財源	0	0	11,229	12,412	役務費	10,450 円	
	職員人件費②		0	0	3,230	5,020	委託料	11,052,000 円	
	総事業費(①+②)		0	0	14,496	17,864	使用料及び賃借料	146,600 円	
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0		講座受講料					
25年度以降の事業費見込		0							